

平成30年度事業報告書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

NPO法人共働のまち大野城南コミ

1 事業実施の成果

- ・南コミュニティセンターの円滑な貸出し事務等の管理運営の実施
- ・共働のまちづくりの推進に関する各種事業の実施

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業の内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
共働のまちづくりに関する調査、研究及び推進事業	買い物代行事業を行った。	年245件	大野城市	4人	地域住民 一般市民 多数	1,819
共働のまちづくりに関する情報提供、相談等支援事業	南地区の公民館やセンター内にパソコンを設置し、ホームページやコミュニティ通信等も活用しながら情報提供を積極的に行った。SNSの検討も行った。	通年	大野城市	2人	地域住民 一般市民 多数	304
共働のまちづくりの担い手の発掘、養成及び支援事業	南地区の地域住民が、外出する為のきっかけづくりとして、9企画のプログラム(126回)のサロンを開催し地域住民の憩いの場を提供した。	通年	コミュニティセンター	3人	地域住民 一般市民 多数	2,765
共働のまちづくりに関するボランティアを活用した事業	地域住民に対しお困りごとの解決のため、相談者とボランティアとのマッチングを行う「使ってバンク暮らしのサポート事業」を実施した。また生活支援コーディネーター等、関係機関との連携強化の為、情報交換を行った。さらにボランティアの交流会を開催したり、ボランティアの活躍の場をもつと広げる為のPRイベントも行った。	通年	大野城市	2人	地域住民 一般市民 多数	4,355
共働のまちづくりを行う団体等への助成事業	ファンド事業の実施。地域課題の解決に取り組む団体へのPR活動を行った。1団体への助成を行った。	通年	大野城市	2人	地域住民 一般市民 多数	2,508
文化及びスポーツの振興を図るための教室、交流大会等のクラブ運営に関する事業	小学生を対象としたかけっこ教室と、高齢者を対象としたロコモ予防体操教室を実施した。	通年	コミュニティセンター 学校施設	5人	地域住民 一般市民 多数	584
コミュニティセンターの管理運営及び施設の貸出事業	コミュニティセンターの管理運営やコミュニティセンター及び学校・公園施設の利用希望者に対し貸出業務を行った。	通年	コミュニティセンター	13人	地域住民多数 (利用者数: コミュニティセンター139,258、 学校施設73,417、 公園施設16,215)	34,328
その他目的を達成するために必要な事業	地域課題である高齢者支援のための「ふれあい号」運行に関する役割(車両運行管理等)を行った。自主事業として、災害時対応型自動販売機を設置し、緊急時に備えた。また、小学生を対象とした少年少女合唱団の活動を講師とともに発展させ、青少年の健全育成に努めた。	通年	コミュニティセンター	5人	地域住民多数	236